



「ビジネスと人権」NGOダイアローグ サービス

ご紹介資料

NPO法人ACE／NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン

2023年8月

ACE
—児童労働のない未来へ—



NGOダイアログの概要と重要性

国連指導原則や経済産業省のガイドラインでも重要と明記されている「ステークホルダーエンゲージメント」の一環として、NGOダイアログを行う企業が増加しています

「ステークホルダーエンゲージメント」とは

「ステークホルダーエンゲージメント」とは？

企業がステークホルダーと継続的に対話し、自社がステークホルダーにもたらしている影響やステークホルダーの懸念・関心を聴き、理解し、それを踏まえた対応や協働アプローチを行っていくこと



その主要な手法の1つがNGOダイアログ

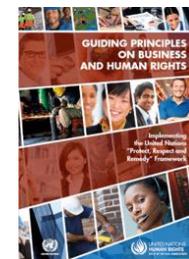
- NGOは、弱い立場にある遠方のライツホルダーの意見を代弁でき、かつ業界全体のグローバルな人権取組み状況も踏まえて企業への提言を行える主体
- NGOとのダイアログは、有効なステークホルダーエンゲージメントの第1歩として多くの企業に取り入れられている

「ステークホルダーエンゲージメント」の重要性

- 日本政府の人権尊重に関するガイドライン(2022年)上で「ステークホルダーとの対話が重要である」と明記

2.2 人権尊重の取組にあたっての考え方
2.2.1 経営陣によるコミットメントが極めて重要である
2.2.2 潜在的な負の影響はいかなる企業にも存在する
2.2.3 人権尊重の取組にはステークホルダーとの対話が重要である
2.2.4 優先順位を踏まえ順次対応していく姿勢が重要である
2.2.5 各企業は協力して人権尊重に取り組むことが重要である

- 国連「ビジネスと人権に関する指導原則」上で 人権DDの全プロセスにおいてステークホルダーとの対話の重要性が記載されている





「ビジネスと人権」分野に精通し
企業との連携実績も豊富なNGOとして
NGOダイアログをお引き受けします

A

フィードバック
&ディスカッション型

貴社の取組み状況を共有いただいた上で、その優れた点の評価とさらなる改善余地の提言を行います。お悩みごとを踏まえたアドバイスも可能です。

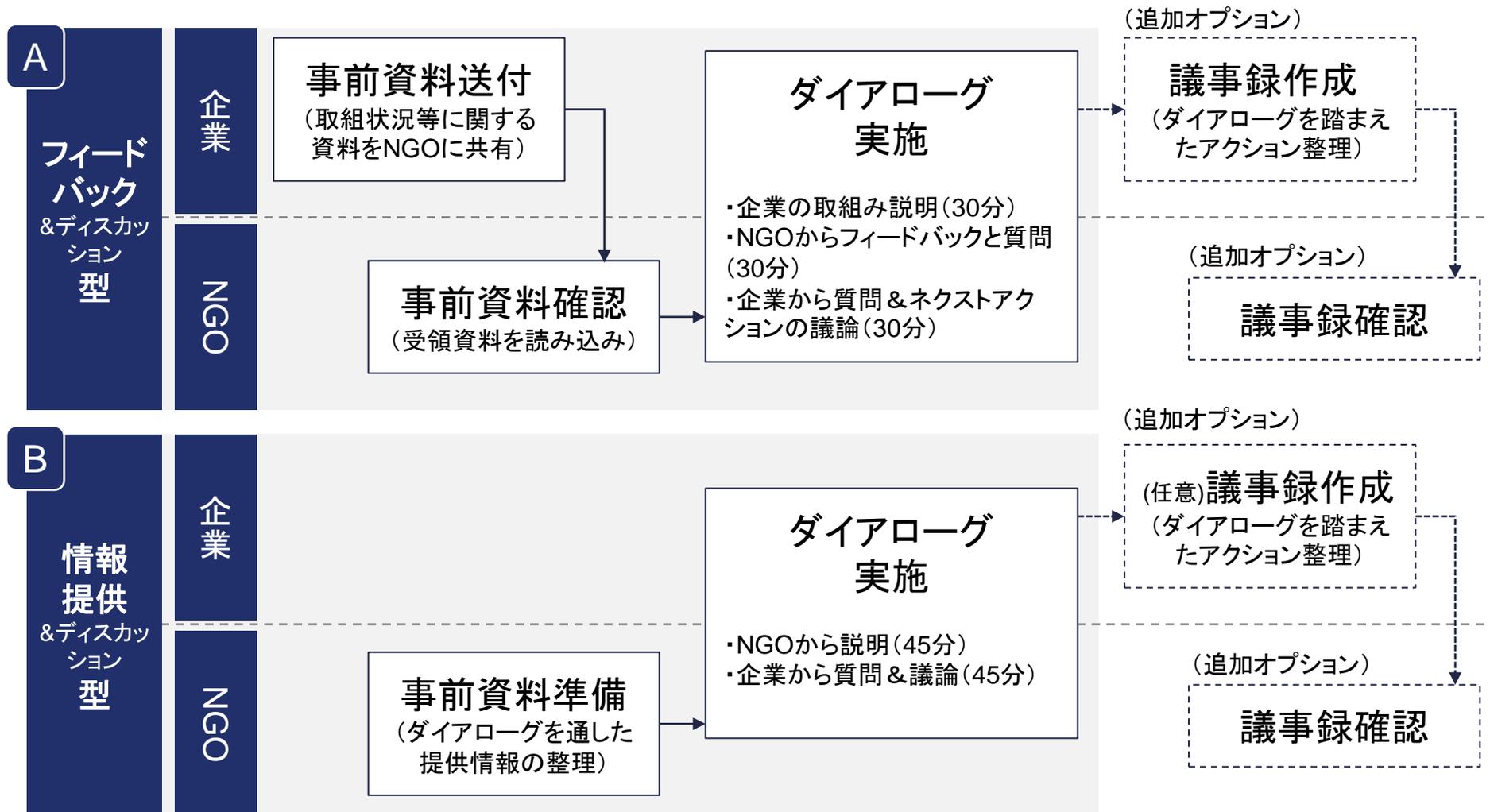
B

情報提供
&ディスカッション型

「ビジネスと人権」やサステナビリティ分野の情報提供のレクチャーと質疑応答、意見交換を行います。最新動向の知見を体系的に深めていただけます。

NGOダイアログの進め方

フィードバック型と情報提供型のいずれも、ダイアログ当日の前後で資料共有などのコミュニケーションを行い、議論の効果を最大化します



※お申し込みの際に、ダイアログ相手となるNGOをACEまたはFairtrade Japanから選んでいただきます。

NGOダイアログ プラン

内容と回数形態に応じてダイアログのプランを用意しています
ダイアログ相手のNGOはACEとフェアトレード・ジャパンのいずれかを選択いただけます

ダイアログの内容

	A フィードバック & ディスカッション型	B 情報提供 & ディスカッション型
1回プラン (今回のみの 単発ダイアログ)	オンライン: 40万円 対面: 45万円 ※事前の資料確認2時間、 面談1.5時間 含む	オンライン: 30万円 対面: 35万円 ※情報資料提供、面談1.5時間、 含む
推奨 継続プラン (複数回にわたっての 継続的なダイアログ)	オンライン: 35万円/回 対面: 40万円/回 ※事前の資料確認2時間、 面談1.5時間 含む	オンライン: 25万円/回 対面: 30万円/回 ※事前の資料準備、面談1.5時間、 資料PDF提供含む

※以下の場合には別途お見積りが必要となります。

- ①情報提供用の資料について、大幅なカスタマイズをご要望いただく場合
- ②議事録の確認をご希望する場合(確認のない状態での議事録の公開はご遠慮ください)
- ③複数NGOとの面談を希望する場合
- ④オウルズコンサルティンググループによるエンゲージメント・サポート(企画調整、議事録作成、ネクストステップに関するコンサルティング)
をご希望の場合

私たちの強み

「ビジネスと人権」分野の知見が深く高い知名度とネットワークを持ちながらも
ビジネスの文脈を理解し建設的な議論をもとに次のステップを一緒に考えます



■ 「ビジネスの文脈を理解したNGO」として建設的な議論

- 企業との豊富な連携実績や、コンサルティング経験を踏まえたビジネスの文脈への深い理解
- 理想論(及び糾弾)だけにとらわれることのない、社会を変えるための次のステップに関する建設的な議論



■ 「ビジネスと人権」や社会課題に関する高い知見

- 社会・環境課題に関する深い知見と市民社会視点の保持
- 「ビジネスと人権」の政府・企業・NGOにおける幅広い最新の議論状況を把握しており、知見を提供可能



■ 当該分野における高い知名度とネットワーク

- 「ビジネスと人権」分野の専門家として国内外で広く認知・信頼される
- 当該分野における広いネットワークから、次のアクションに繋がる連携先の紹介等も可能

国内外でカカオ、コットン分野を中心に児童労働撤廃に取り組む。
原料生産地での支援活動の知見を生かした現実的なアドバイスを企業へ提供

組織概要

設立	1997年
所在	東京都台東区上野六丁目1番6号 御徒町グリーンハイツ1005号
カテゴリ	事業タイプ： 海外支援事業、ソーシャルビジネス推進、アドボカシー、啓発等 分野： 児童労働 活動エリア： ガーナ、インド、日本
概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 児童労働撤廃に取り組む代表的な国際協力NGOとして企業と多数連携 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ガーナやインドにおける児童労働撤廃のため現地コミュニティのエンパワーメントを実施 ✓ カカオとコットンについて特に深い知見を持つ ✓ 日本企業と連携して児童労働のないチョコレートおよびコットンの実現を促進 ■ 代表が「C20」の議長を務める等、広範なネットワークを持つ <ul style="list-style-type: none"> ✓ 「C20」(G20と同時開催される市民社会サミット)の議長就任や、海外の国際プラットフォームとの連携等、国際的なアドボカシー活動も実施

ダイアログ対応者(例)



白木 朋子
Shiroki, Tomoko

特定非営利活動法人ACE 副代表・共同創業者

開発援助コンサルティング会社での勤務を経て、2005年4月から2021年11月までACE事務局長を務める。

ガーナ・カカオ生産地での事業立案、消費者教育やエシカル消費の普及、企業との連携、企業向け研修・コンサルティング、ガーナ政府との「児童労働フリーゾーン(Child Labour Free Zones)」認定制度の構築等に従事。ビジネスと人権に関する講演や研修の経験が豊富。SA8000社会監査人コース修了、サプライチェーンの労働・人権の社会監査にも精通。

著書「チェンジの扉～児童労働に向き合って気づいたこと」(2018年、集英社)、「子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート。世界から児童労働をなくす方法」(2015年、合同出版)、共著「わたし8歳、カカオ畑で働きつづけて。—児童労働者とよばれる2億1800万人の子どもたち」(2007年、合同出版)



2023年3月
第6回ジャパンSDGsアワード
SDGs推進本部長(内閣総理大臣)賞を受賞

NGO紹介：認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン

国際的な認証組織の日本拠点として、多くの企業のサプライチェーンにおける人権・環境問題への取組みを支援し、消費者・業界の動向にも知見が深い

組織概要

設立	1993年
所在	東京都中央区日本橋富沢町11-6
カテゴリ	事業タイプ： 認証、啓発 分野： 開発途上国の人権問題、環境保護 活動エリア： 日本(世界100か国以上と連携)

概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国際NGOの日本拠点としてサプライチェーンの人権・環境対応に関する認証を行う組織 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 世界で最も認知される人権・環境の両側面の基準を持つ国際フェアトレード認証の認証組織 ✓ 世界では6,000社以上の企業の調達管理を支援 ■ 豊富な企業連携の経験と、リスク情報ツール、消費者動向に関する知見を持つ <ul style="list-style-type: none"> ✓ 日本拠点としても大手・中小企業に対して認証や連携などを行い、消費者動向も広く把握 ✓ フェアトレードグローバルでリスク情報に関するツールを保有(海外拠点の紹介等も可能)
----	--



ダイアログ対応者(例)



潮崎 真惟子
Shiozaki, Maiko

認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン 事務局長

株式会社オウルズコンサルティンググループにてマネジャーも務める。デロイトトーマツコンサルティング合同会社を経て現職。

コンサルタントとしては、SDGsやビジネスと人権、人権デューデリジェンスに関する政府機関・民間企業向けのコンサルティングを多数実施。経済産業省／中小企業庁主催「ビジネスと人権」セミナー講師、サステナブル・ブランド国際会議などの講演実績多数。大企業とのNGOダイアログや社長対談などの実績も複数。

労働・人権分野の国際規格「SA8000」基礎監査人コース修了。

著書に『すべての企業人のためのビジネスと人権入門』(共著：日経BP)、『児童労働白書2020 —ビジネスと児童労働—』(執筆)、『エンカル白書2022-2023』(寄稿：山川出版社)。



国際フェアトレード
認証ラベル



共著：日経BP

※ダイアログサービスは国際フェアトレード認証の取得に繋がるものではありません。認証取得を希望される場合は別途お問合せください

人権デューデリジェンスの実績が豊富であり、ビジネスと人権関連の政策・ルール動向に知見の深いオウルズコンサルティンググループがNGOダイアログに対し適宜協力(オプション)

株式会社オウルズコンサルティンググループ

- 設立 2020年5月
- 本社所在地 東京都港区元麻布3-1-6
- 代表者 代表取締役CEO 羽生田 慶介
- 事業概要



同社の特徴

- 「Business」×「Public」×「Social」の各領域で強みと専門性を持つ無二のファーム

Business
ビジネス実態に
即した助言を提供

- 幅広い業種における人権デューデリジェンス支援の豊富な実績
- メンバーの大部分が戦略コンサルティングファーム出身(事業やサプライチェーン実態を踏まえた現実的な施策を提案)

Public
政策立案に
深く関与

- 代表・羽生田は経産省のアドバイザーとして「ビジネスと人権」政策立案に深く関与
- 経産省「実務参照資料」等、政府資料の作成をサポート

Social
多くのNPOと
連携・協業

- 多くのメンバーがNPOの理事・事務局長等を兼任中
- 人権課題解決活動を通じて多くのNPOと深く連携する国内唯一のコンサル会社

↳ NGOダイアログへの協力も実施

※オウルズコンサルティンググループによるエンゲージメント・サポート(企画調整、議事録作成、ネクストステップに

9 関するコンサルティング)はオプションサービスです。ご希望の場合は別途お見積りとなります。

© For information, contact ACE, Fairtrade Label Japan

ダイアログサービス説明会動画(2023/8/21実施)
以下リンクよりご視聴いただけます

<https://www.youtube.com/watch?v=C4LXUIFo8gs>

認定NPO法人ACE

サービスのお問合せは[団体公式HPのお問合せフォーム](#)へ

認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン

サービスのお問合せは[団体公式HPのお問合せフォーム](#)へ